2019年3月期 連結決算概要

(2018年4月1日~2019年3月31日)

- 売上高は821億円(前年度比+4.2%)、営業利益は43億円(△22.5%)、 親会社株主に帰属する当期純利益は18億円(△32.2%)
- 国内は、主力製品のスマートメーターの高い需要が継続。一部電力会社における 在庫調整も下期から一段落したものの、好調だった前期売上には及ばず、減収
- 海外は、オーストラリア向けスマートメーターの売上が拡大。中東の新規案件が 寄与したほか、英国で通信ハブの売上も増加したことから、増収
- 海外における一部電子部材不足に起因する生産遅れに伴うコストの増加、 製品売上構成の変化等による原価率上昇により、減益
- 次期は売上高 920 億円(当年度比+12.1%)、営業利益 43 億円(+0.0%)、 親会社株主に帰属する当期純利益 16 億円(△11.4%)を計画
- 2020-2024 年 3 月期の中期経営計画を発表。2024 年 3 月期には営業利益 80 億円以上、ROE8%以上を目指す
- 期末配当 10 円、年間配当 20 円(配当性向 54.1%)、次期も同額を計画

1. 連結経営成績

(百万円未満切捨)

	(1731)21(16)3111					
	18/3 期	19/3 期	前年度比			
	10/3 🚜	19/3 74)	金額	比率		
売上高	78,780	82,089	3,308	+4.2%		
計測制御事業	76,947	80,239	3,291	+4.3%		
その他	1,977	2,152	175	+8.9%		
調整額	∆144	∆302	∆157	_		
売上総利益	21,979	20,264	∆1,715	∆7.8%		
売上総利益率	27.9%	24.7%		∆3.2pt		
販管費	16,435	15,965	∆469	∆2.9%		
販管費率	20.9%	19.4%		∆1.5pt		
営業利益	5,544	4,299	∆1,245	∆22.5%		
営業利益率	7.0%	5.2%	_	∆1.8pt		
計測制御事業	5,330	3,999	∆1,331	∆25.0%		
その他	206	294	88	+42.7%		
調整額	8	5	Δ2	∆28.6%		
経常利益	5,634	4,293	∆1,341	∆23.8%		
親会社株主に帰属する当期純利益	2,666	1,806	∆859	∆32.2%		
1 株当たり当期純利益(円)	54.63	36.95	∆17.68	∆32.4%		
ROE(自己資本当期純利益率)	5.8%	3.8%	_	∆2.0pt		

2. 地域別売上高(内部売上消去後)

(百万円未満切捨)

		18/3 期	19/3 期	前年	度比	20/3 期	当年	度比
		10/3 共	19/3 📆	金額	比率	計画	金額	比率
E]本	59,927	57,735	∆2,192	∆3.7%	55,000	∆2,735	∆4.7%
淮	外	18,852	24,353	5,501	+29.2%	37,000	12,646	+51.9%
	オセアニア	7,807	9,522	1,714	+22.0%	10,500	977	+10.3%
	3ーロッパ	3,858	4,449	590	+15.3%	14,500	10,050	+225.9%
	アジア	6,168	7,086	918	+14.9%	6,500	∆586	∆8.3%
	その他	1,017	3,295	2,277	+223.8%	5,500	2,204	+66.9%
2	計	78,780	82,089	3,308	+4.2%	92,000	9,910	+12.1%

期中平均為替レート 81.26 円/SGD 110.43 円/USD

110.43 円/USD(前提)

3. 研究開発、減価償却、設備投資

(百万円未満切捨)

	18/3 期	18/3 期 前年度比		20/3 期	当年度比		
	10/3 州	13/3 70	金額	比率	計画	金額	比率
研究開発費	3,398	3,059	∆339	△10.0%	3,200	140	+4.6%
減価償却費	2,820	2,634	∆185	∆6.6%	3,400	765	+29.0%
設備投資額	3,030	2,208	∆821	△27.1%	4,000	1,791	+81.1%

4. 2020 年 3 月期 連結業績予想

(百万円未満切捨)

	2Q 累計		当年度比		通期		当年度比	
	19/3 期	20/3 期計画	金額	比率	19/3 期	20/3 期計画	金額	比率
売上高	35,669	42,000	6,330	+17.7%	82,089	92,000	9,910	+12.1%
営業利益	1,536	1,500	∆36	Δ2.3%	4,299	4,300	0	+0.0%
経常利益	1,667	1,300	∆367	Δ22.0%	4,293	3,900	∆393	Δ9.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	645	350	∆295	∆45.7%	1,806	1,600	∆206	∆11.4%

- **国内**は、2023 年度までに全国のスマートメーター設置がほぼ完了する計画のため、新規需要は徐々に減少する見通し。次期は販売量減少と価格競争による利益率低下を見込む
- エネルギーマネジメント関連製品・サービスや、検針業務を自動で一括検針・管理する「スマートメータリングシステム」、 賃貸物件向け「スマートロック」などの拡販を進めるが、スマートメーター需要減の影響が大きく、減収減益の見通し
- **海外**は、オセアニア、英国、中東を中心に、スマートメーター需要の大幅な増加が見込まれ、大手顧客を中心に順調に供給契約を締結。グループとして部材調達を含めた生産供給体制を強化し、増収増益を見込む

5. 2020-2024 年 3 月期 中期経営計画

(百万円)

	20/3 期 計画	21/3 期目標	22/3 期目標
売上高	92,000	100,000	105,000
営業利益	4,300	5,000	6,000
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,600	2,000	3,000
ROE	3.3%	4.0%	6.0%

	24/3 期イメージ
•	8,000以上
	8.0%以上

● 「利益を重視したグローバル成長」、「スマートメーターの付加価値創出」、「コアとなる新製品・新事業の創出」、 「グループ経営基盤の強化」を重点戦略とする中期経営計画を策定

6.株主還元

- 安定的な配当を継続することを前提としつつ、業績に応じた成果配分を行うことを基本方針とする
- 株主資本配当率 (DOE) 2%と、配当性向 30%のいずれか高い額を目安に決定
- 当期の期末配当は1株当たり10円とし、中間配当と合わせた年間配当は1株当たり20円とする予定
- 次期は中間・期末ともに当期と同額の1株当たり10円、年間配当20円を計画

	,	1 株当たり配当金	#17/1/ 全 9/2/2/25	\=\c+=1\ \.\\+\		
	中間	期末	年間	配当金総額	連結配当性向	
18/3 期	10円	10円	20 円	976 百万円	36.6%	
19/3 期	10円	10円	20 円	978 百万円	54.1%	
20/3 期 計画	10円	10円	20円		61.1%	

ホームページ(https://www.osaki.co.jp/ja/ir/finance/financialdata.html)に業績・財務 Excel データを掲載しています。

[※] 本資料記載の連結業績予想は本資料公表日現在の見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。